

鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成21年5月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

需要面・・・個人消費は、弱い動きとなっている。

大型小売店販売額、ホームセンター・家電量販店販売額とも前年を下回った。(2月)
公共工事請負金額は前年を上回ったが、乗用車新車新規登録台数、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を下回った。(3月)

産業面・・・鉱工業生産は、大幅に減少している。

鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を下回り、原指数も前年を下回った。(2月)

雇用面・・・雇用情勢は、厳しさを増している。

きまって支給する給与、所定外労働時間とも前年を下回った。(3月)
求人倍率は、新規は前月を上回ったが、有効は前月を下回った。新規求人数は前年を下回った。(3月)

需要面の動き

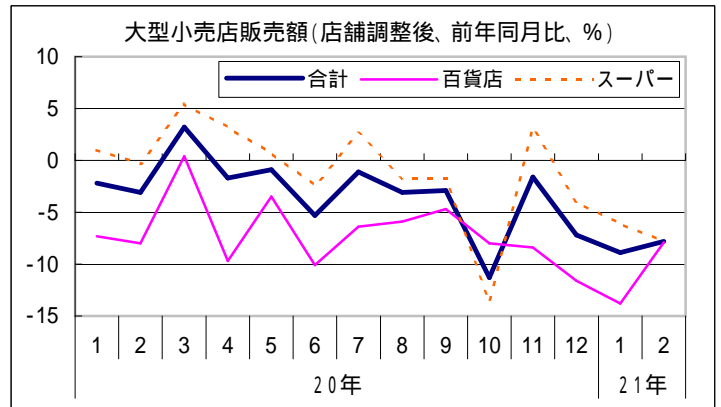
大型小売店販売額(2月)

全店舗の販売額は、43億6,151万円(前年同月比7.8%減)と11か月続いて前年を下回り、店舗調整後でも11か月続いて前年を下回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比	
合計	436,151	7.8	(7.8)
百貨店	156,917	7.9	(7.9)
スーパー	279,234	7.8	(7.8)

()内は店舗調整後の数値



ホームセンター・家電量販店販売額(2月)

25億7,221万円(前年同月比3.2%減)と5か月続いて前年を下回った。

乗用車新車新規登録台数(3月)

2,853台(前年同月比17.0%減)と8か月続いて前年を下回った。普通車、小型車、軽自動車とも前年を下回った。

新設住宅着工戸数(3月)

122戸(前年同月比55.1%減)と3か月続いて前年を下回った。減少の内訳では、分譲住宅の減少(前年同月比82.4%減)が大きかった。

用途別着工建築物工事金額(3月)

5億3,410万円(前年同月比64.3%減)と2か月続いて前年を下回った。用途別では、製造業用(前年同月比29.5%増)以外は前年を下回った。

公共工事請負金額(3月)

97億900万円(前年同月比0.7%増)と2か月続いて前年を上回った。発注者別の内訳では、県の増(前年同月比45.3%増)が大きな割合を占めた。

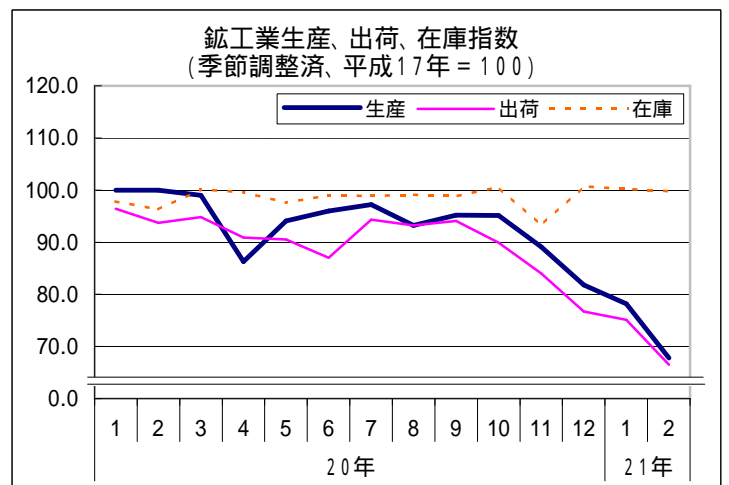
産業面の動き

鉱工業指数(2月)

生産指数(季節調整済)は67.8(前月比13.3%低下)と5か月続いて低下し、原指数も64.8(前年同月比35.0%低下)と5か月続いて低下した。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが1.3%上昇、電子部品・デバイスが12.1%低下、電気機械が22.4%低下、一般機械が8.7%低下した。

在庫指数(季節調整済)は99.8と前月比0.4%低下した。



大口需要電力実績(2月)

97,303千kwh(前年同月比28.7%減)と7か月続いて前年を下回り、鉱工業も全ての区分で減少した。

青果物卸売量(3月、鳥取市場)

野菜が1,413t(前年同月比2.6%減)と3か月ぶりに前年を下回り、果実も792t(前年同月比1.6%減)と3か月ぶりに前年を下回った。

漁獲量(3月、境港)

11,304t(前年同月比23.3%減)と2か月続いて前年を下回った。

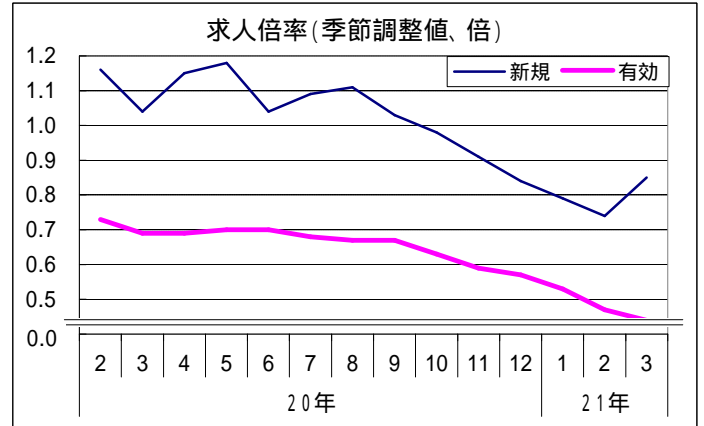
雇用・金融面の動き

新規求人倍率(3月)

0.85倍(前月差0.11ポイント上昇、前年同月差0.19ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,546人(前年同月比13.0%減)と18か月続いて前年を下回った。

有効求人倍率(3月)

0.44倍(前月差0.03ポイント低下、前年同月差0.25ポイント低下)と0.5倍を割っている。



現金給与総額(2月)

239,433円(前年同月比4.6%減)と2か月続いて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、239,114円(前年同月比3.8%減)で9か月続いて前年を下回った。

所定外労働時間(2月)

6.7時間(前年同月比30.6%減)と7か月続いて前年を下回った。主力の製造業は54.5%減となった。産業別の前年同月比では、卸売・小売業(前年同月比43.0%増)等で前年を上回り、複合サービス事業(前年同月比53.9%減)等で前年を下回った。

預金・貸出金残高(2月末)

預金残高は、1兆8,805億円(前年同月比0.8%増)と2か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,317億円(前年同月比1.0%減)と30か月続いて前年を下回った。

参考

鳥取県景気動向指数(2月)

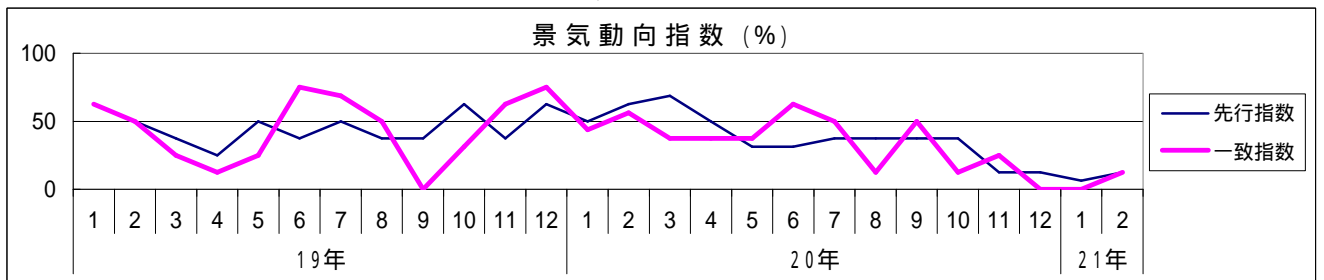
先行指数12.5%、一致指数12.5%、遅行指数20.0%となった。

先行指数は10か月続いて50%を下回った。

一致指数は5か月続いて50%を下回った。

遅行指数は6か月続いて50%を下回った。

全ての指数が5か月続いて50%を下回った。



企業倒産(3月)

件数は6件(前年同月比200.0%増)で5か月続いて前年を上回り、負債総額は10億7,500万円(前年同月比11.4%減)で2か月続いて前年を下回った。

消費者物価指数(3月、鳥取市、総合、平成17年=100)

100.3となり、前月比(0.1%上昇)は7か月ぶりに上昇し、前年同月比(0.2%上昇)は17か月続いて上昇した。

鳥取県の推計人口(4月1日現在)

591,611人で、前月と比べて2,091人(0.35%)減少し、前年同月と比べて4,233人(0.71%)減少した。

鳥取県企業経営者見通し調査(平成21年2月調査)

平成21年1~3月期は、平成20年10~12月期に比べると景気、売上高、経常利益ともきわめて不調である。

平成21年4~6月期は、平成21年1~3月期に比べると景気、売上高、経常利益ともきわめて不調となる見通しとなっている。